



地域を知ろう！ウォークラリー大会

6月23日(日)、持留分館と持留小学校PTA共催の『第4回持留校区ウォークラリー大会』が行われました。

このウォークラリー大会は、『校区内の地理・自然の再発見と地域の方々との人的交流及び親子間交流。そして健康増進』などを目的に行われたものです。

当日は、小雨が降る中ではありましたが、校区内の児童、保護者、小学校教員など46名が参加しました。

行程は、中山第一水源地(上持留)の『水神様』の説明に始まり、地域の昔話、最後に四季の森(西持留)までの3.1kmを歩きました。参加した西竹雅仁くん(持留小学校5年生)は、「大変勉強になりました。」と話していました。



▲埋蔵文化財専門員からの説明を真剣に聞いている児童たち



全国大会へ！大崎空手会

大崎空手会(監督:鮫島光一さん)は、6月24日(月)に役場を訪れ、6月8日(土)に始良市蒲生町で行われた、『第11回鹿児島県中学生空手道大会』の団体組手において準優勝し、8月に長野県長野市で開催される、『第21回全国中学生空手道選手権大会』に出場することを報告に来られました。

大会には3年生主体のチームが多い中、2年生1名、1年生3名の編成で挑み、体格差を感じさせない試合だったそうです。東町長から「全国大会でも、精一杯頑張ってください。」と激励され、生徒たちからは、「県大会準優勝の悔しさを全国でぶつきたい。」と意気込みを述べていました。



▲左から、東町長、栢山嵐太朗くん、新下晃生くん、大堀拓海くん、中原千璃くん、鮫島光一監督



社会を明るくする運動！

『第63回社会を明るくする運動』のメッセージ伝達式が6月26日(水)、役場にて行われました。

伝達式では、曾於保護区保護司会(山中ミチ子会長)のあいさつの後、大崎町更生保護女性連盟(黒丸須美恵会長)から法務大臣メッセージ、大崎町保護司会(原田正人会長)から県知事メッセージがそれぞれ町長に伝達されました。

伝達式の後、啓発活動の一環として大崎町更生保護女性連盟と大崎町保護司会により町内の学校訪問が行われました。学校訪問では、大崎町更生保護女性連盟から手作りの雑巾が寄贈され、大変喜ばれました。



▲メッセージ伝達に訪れた会員の皆さん